

南っ子バックアップ通信

発行者
南っ子バックアップ委員会
08-30号

家族の信頼感

くまもと家庭教育10か条

第1条

伝えよう

愛しているよのメッセージ

わたしは、家族にとって
本当にかげがえのない
存在なのですね



最近、子どもとよく会話をしていますか、子どもの事をよく知っていますか、子どもを抱きしめた事がありますか・・・ことばや表現の方法はそれぞれ違っていても、子どもが安らぎを感じられるように

「伝えよう
愛しているよの
メッセージ・・・」

「生きる力につながる確かな学力を一人ひとりの子どもに身につけてもらいたい」そのためには、学校と家庭、そして地域とが連携する事が必要です。そこで、家庭での役割を確認し、啓発活動を行いながら、学校と家庭とが共に同じ方向を目指し、子ども達を育んでいくことを目的にバックアップ委員会が発足しました。今年度は、家庭での役割をもう一度確認するための通信として「くまもと家庭教育10か条及び南っ子のあたりまえ」についての、特集号を発行いたします。まず第一回目は・・・。

南っ子のあたりまえ

3つの「あ」

あいさつ あかるく、元気よく、あいてを見て
あんぜん あぶないことをしない。

じぶんの命はじぶんで守る

あとしまつ つかったものは、じぶんでかたづける

南小の教育目標に掲げてあります「あたりまえのことがあたりまえにできる南っ子」の育成を目指し、児童に身につけて欲しい「南っ子のあたりまえ」について

あいさつ

「おはよう」「いってきます」「ただいま」「おかえり」「おやすみなさい」

家庭での挨拶は交わされていますか。
元気よく挨拶していますか。

あんぜん

「怖い事があったよ」とか、「今日は〇〇で遊ぶよ」など、子どもと会話していますか。そして子どもの行動を知っていますか。

また、地域での危険な箇所を把握していますか。
自分の身は自分で守ることの話はしていますか。

あとしまつ

使ったものは自分で片付けていますか、履物は並んでいますか。
整理整頓が行き届いた環境で生活していますか。

親子で話ししながら、我が家を振り返ってみましょう。そして、

実行して

みませんか